

取扱説明書

軽量スチールラック

注文コード：01525127、01525136
01525145、01525154



このたびは、軽量スチールラックをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。



警告

この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。



注意

この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。



警告

【組み立てについて】

- この取扱説明書の「組み立て方」をよく読んで、それに従って組み立ててください。
- 付属の部品などを、無くさないよう注意してください。
- 組み立ては、広い場所、周囲に人がいないなど、安全の確保のできる場所で行ってください。
- 組み立てる時は、軍手などを装着して作業してください。
- 棚板の間隔は、転倒防止のため上部へ片寄らないよう、ほぼ均等間隔になるように組み立ててください。
(最下段は下から15cm以内に取り付けてください。支柱の下から2～5番目の穴)
- 棚板を裏返しにして使用すると、強度が半減しますので、裏返しにしての使用はしないでください。
- ボルトを強く締め付ける前に、棚板の水平と垂直を確認しながら組み立ててください。
棚板がねじれたままで、締め付けますと、安全性や安定性が悪くなります。
- ボルトは強い力で締め付けると、ねじ切れる場合がありますので注意してください。(8～10N.mの強さで締め付けてください。)
- 「ボルトの締め忘れ」「ボルトの緩み」は、非常に危険ですので、完成時に今一度「締め忘れ」「緩み」がないか必ず確認してください。

【設置場所について】

- 床面のしっかりした場所に設置してください。軟弱な床面や不安定な床面には設置しないでください。
- 床面が水平な場所または、安全性を確保した上で、ラックが水平で垂直になるように設置してください。
- 転倒のおそれのある「安定の悪い場所」「高い場所」「振動する場所」「強風のあたる場所」には、設置しないでください。
- 設置後のラックの周囲にショートするおそれや火災の原因になるようなものは、据え付けしないでください。

【設置方法について】

- ラックを設置する際に、地震などによる転倒にそなえて、転倒防止の措置をおこなってください。
建物の壁・床・天井などに、固定金具や固定用部材などでしっかり固定してください。
- ラックは、水平・垂直を保つように設置してください。ガタツキのあるまま使用すると、転倒によるケガの原因になります。

【使用方法について】

- 本製品の棚1枚当たりの等分布の耐荷重は70kgです。耐荷重以内で使用してください。
- ラックの片側だけに荷重が片寄らないようにしてください。
- ラックの安定性が悪くなりますので、収納物が棚からはみ出さないように収納してください。
- 収納物の落下の危険がありますので、不安定なものは載せないでください。
- 棚以外の目的で使用しないでください。
- 棚に乗ったり、登ったり、腰掛けたり、踏み台などに使用しないでください。
- 使用上の誤りおよび、不当な改造による損傷や事故などにおきましては、一切責任は負えませんので、ご了承ください。
- 本製品の組み立て後、または使用中に設置場所を移動する際は、必ず軍手などを着用してください。
- 定期的にボルトの緩みがないか点検してください。緩みがある場合は増し締めしてください。



注意

【設置場所について】

- 湿気の多い場所に長期間設置すると錆が発生するおそれがあります。
- 極端な温度条件や、急激な温度変化のある場所に設置はしないでください。

【設置方法について】

- 転倒防止のため、ラックは「壁面に接するように」設置することをおすすめいたします。
- ラックを2台以上並べて設置する場合は、結束バンドなどでラック同士を連結すると安定性が増します。

【使用方法について】

- 水槽台としての使用はしないでください。
- 危険物や割れ物は、載せないでください。
- 水(雨)、湿気、洗剤、薬品などが付着すると錆や塗装の変色や塗装がはがれる場合があります。
- 臭いの気になる方は、通気性の良い場所で、臭いが少なくなってからご使用ください。

2 構成部品

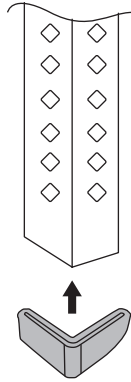
			支柱	棚板	床板※	支柱キャップ	根角ボルト ワッシャ ナット	組立て用 簡易レンチ
注文番号	棚段数	色						
01525127	4	ベージュ	4本	4枚	入っていません	4個	32組	1個
01525136		ネオブラック						
01525145		ベージュ			1枚			
01525154	5	ネオブラック					40組	

※5段用のみ床板があります。床板は、他の棚板より約5mm大きくなっています。床板は最下段に使用してください。

3 組立て方法

▼ 支柱キャップを取付ける

- 支柱キャップを支柱全てに取付ける。



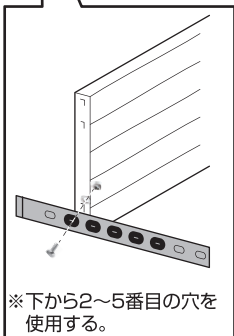
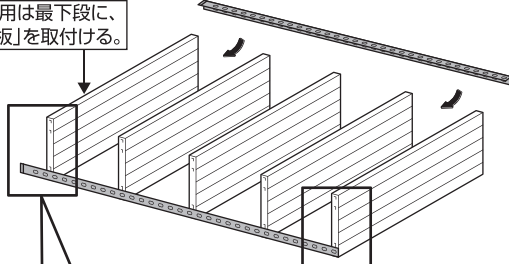
▼ 棚板を取付ける

- 支柱を床の上に2本置く。
- 棚板を支柱の上に置き、根角ボルト、ワッシャ、ナットで仮止めする。
- 最上段の棚板は、1番上の穴を使用する。最下段の棚板は、下から2～5番目の穴を使用する。

⚠ 警告

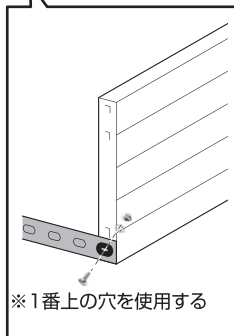
- 5段用は最下段に、床板を必ず取付けてください。最下段以外に取付けると不安定になり本製品の転倒のおそれがあります。
- 最上段と最下段の棚板の取付け位置は必ず指定された位置に取付けてください。指定された位置以外に取付けると不安定な状態になり、本製品の転倒、損傷のおそれがあります。

5段用は最下段に、「床板」を取付ける。



※下から2～5番目の穴を使用する。

最下段棚板

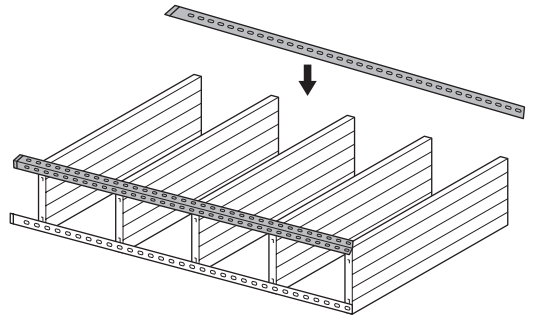


※1番上の穴を使用する

最上段棚板

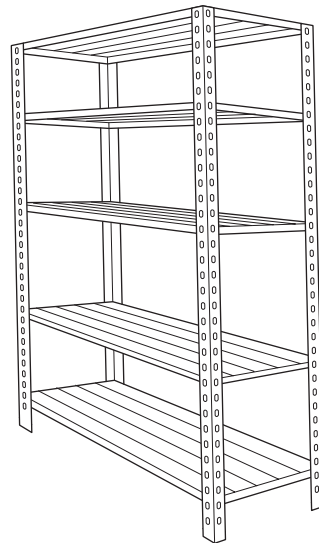
▼ 支柱を取付ける

- 支柱を棚板の上に2本置く。
- 根角ボルト、ワッシャ、ナットで仮止めする。



▼ 本締めをする

- 仮止めの状態で本体を起こす。
- グラつきが無く安定するように、水平、垂直を調整しながら、根角ボルト、ワッシャ、ナットを本締めする。



⚠ 警告

- 定期的に根角ボルト、ワッシャ、ナットに緩みがないか、安定しているかを確認し、緩みがある時は、根角ボルト、ワッシャ、ナットを増し締めしてください。緩みがある状態で使用を続けると本製品の転倒のおそれがあります。